

出生届

令和 年 月 日届出

長 殿

受理 令和 年 月 日	発送 令和 年 月 日					
第 号	長 印					
送付 令和 年 月 日						
第 号						
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票	通知

(1) 生	(よみかた) 子の氏名 (外国人のときはローマ字を付記してください)	氏 名	父母との 続き柄	<input type="checkbox"/> 嫡出子 (<input type="checkbox"/> 男) <input type="checkbox"/> 嫡出でない子 (<input type="checkbox"/> 女)
	(2) 生まれ	生まれたとき	年 月 日	<input type="checkbox"/> 午前 時 分 <input type="checkbox"/> 午後
(3) 来た	(4) 子	生まれたところ	番地 番 号	住 所 (住民登録をする) 世帯主の氏名
(5) 生	父母の氏名 生年月日 (子が生まれたときの年齢)	父	母	年 月 日 (満 歳)
(6) ま	本 籍 (外国人のときは国籍だけを書いてください)	番地 番	筆頭者 の氏名	
(7) 子	同居を始めたとき	年 月	(結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)	
(8) の	子が生まれたときの世帯のおもな仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯 (国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)		
(9) 母	父母の職業	父の職業	母の職業	

その他

届 出 人

1. 父 2. 法定代理人 () 3. 同居者 4. 医師 5. 助産婦 6. その他の立会者
 7. 公設所の長

住 所 (4)に同じ 番地 番 号

本 籍 (6)に同じ 番地 番 筆頭者の氏名 (6)に同じ

署名 (※押印は任意) 印 年 月 日生

事件簿番号

日中連絡のとれるところ
電話 - -
自宅 携帯 勤務先 呼出 (方)

※出生届の手続について、悩みや困りごとがあれば、お近くの市区町村又は法務局にご相談ください。
 出生届を届け出なければ、その子の戸籍がつかず、不利益を被るおそれがあります。
 詳しくは法務省のホームページをご覧ください。

無戸籍 法務省

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に提出してください。

届書は1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

には、あてはまるものに☑のようにするしをつけてください。

→筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

→子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつけられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

出生証明書

記入の注意

子の氏名	男女の別	1男 2女
生まれたとき	令和 年 月 日	午前 時 分 午後
出生した ところ及び その種別	出生したところの種別	1 病院 2 診療所 3 助産所 4 自宅 5 その他
	出生したところの種別 (出生したところの種別1~3)施設の名称	番地 番 号
体重及び身長	体重 グラム	身長 センチメートル
単胎・多胎の別	1 単胎 2 多胎 (子中第 子)	
母の氏名	妊娠週数	満 週 日
この母の出産した子の数	出生子 (この出生子及び出生後死亡した子を含む) 死産児 (妊娠満22週以後)	人 胎
1 医師 2 助産師 3 その他	上記のとおり証明する。 (住所) 令和 年 月 日 番地 番 号 (氏名)	

←夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

←体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

←この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

←この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

生まれてきてくれて
ありがとう!

WELCOME!
SAGA

子育てし大県
“さが”